

0.000018%の勇者

由之野大

メンバー

あらすじ

禁煙運動が極度に進んだ、そう遠くない未来。スワンという禁煙推進団体により、煙草という文化は滅亡の一途を辿っている。地下鉄東豊線札幌駅改札から、16番出口へ続く道の途中、地下鉄の線路の更に地下へと続く入り口がある。その先には北海道で唯一となった、喫煙所があり、そこには、北海道で唯一となった喫煙者がいる。

そこへ、スワンで働き始めて1年目の男がやってくる。この男は、煙草の有害性は認めつつも、スワンの政策に対して、微かな違和感を感じていた。自分の違和感の解明のため、北海道唯一の喫煙者となった男の下へやってきた。そこで、スワンがとっている政策や、スワンが提唱する、喫煙者に対するイメージにも間違いがあることを感じる。一方、喫煙者の男もスワンを一つの側面からしか見ていなかったことに気づく。更に、自分が北海道唯一の喫煙者だということ報される。